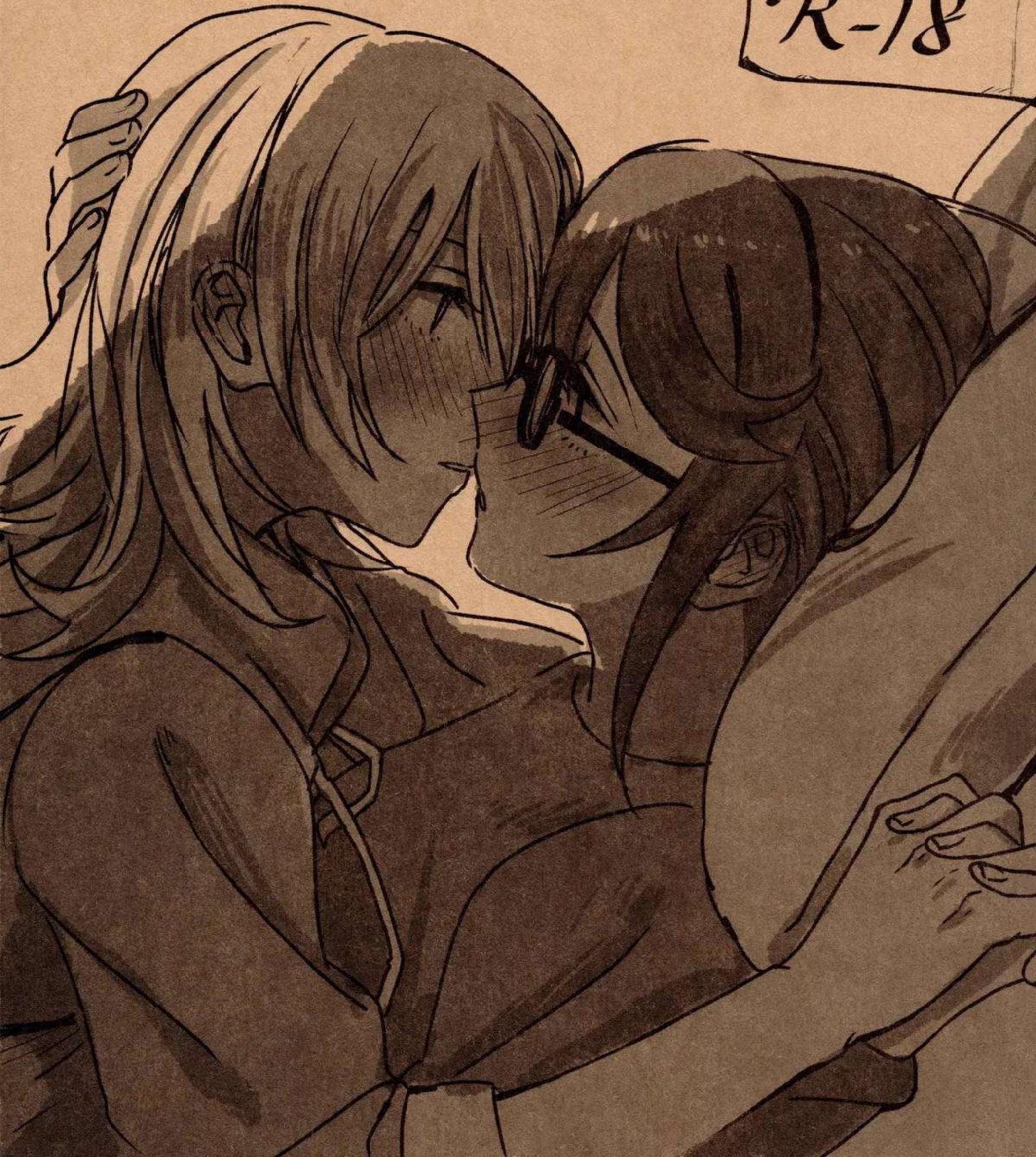


告白は『タイトル未定』

R-18



なねえ

チェックしてほしいって
言ってたけど
なんだけど

もう読んだんで
どうれただけ？！

あなた
恋の物語の
脚本も書けるのね！

ん？





そっちは...
違うの...

そうなの?
ボツ?

ううん
ボツじゃないけど

でも私
この脚本
とつても好きよ

...えっ?

...?
?



いろんな恋愛物語の
小説や映画を観てきた
舞台や映画を観てきた
つもらいだけども
そうもなかった作品と比較しても
遜色ないもの!

ファンタジーな
世界観だけど
等身大の恋を
描いていて好き
夢があつて好き

主人公が惚れた女の子
私はこつちを
演じてみたいなって
思ってたわ

そう!
そうなの!
その脚本は実は
当て書きで...

あ...





この脚本の主人公は…私
主人公が好きな女の子は…
純那ちゃん
そういうつもりで
書いたの

もう…
純那ちゃん
鈍感すぎるよ…



書きやすかった
脚本だけど
んだけしては
私物にしては
ちやつて…

脚本作りの練習…
まずは自分の経験…
を元に書いてみよう
って思ってた…



舞台にいる私が
恋しんでいる
主人公に
こわれかけてる
想われたい
女の子を
羨ましいのよ！
思ってたのよ！

…言っただじやない
私はこの脚本が
とっても好き
って



ごめんのね
ごめんね
気持ち悪い…
よ

気持ち悪く
わ！
なんかないわ！

ちよつと
なな!?
どうして
泣くのよ...

だだ
つて...



。。。。
。。。。

正直言うとな
この脚本を
私はこの脚
やっぱなに
だんなつて
思ったの
知らないん



でも今は
ほんの少し
知ること
気がする

だからこそ
この脚本は
思いついた
ないんだな

いつも一緒
になが
世界と私
全然違っ



うがんで
遅くごめ
なさい

私純私
好きです



あーん

ねえなな

私ってば：
ななにこれだけに：
想われてるのにな：
ほんとは鈍感よ

純那ちゃんの
優しい言葉が
どんな台詞よりも
好きなの

脚本の中や役者
としてじゃなく
あなたと恋をしたい
あなたを知りたい

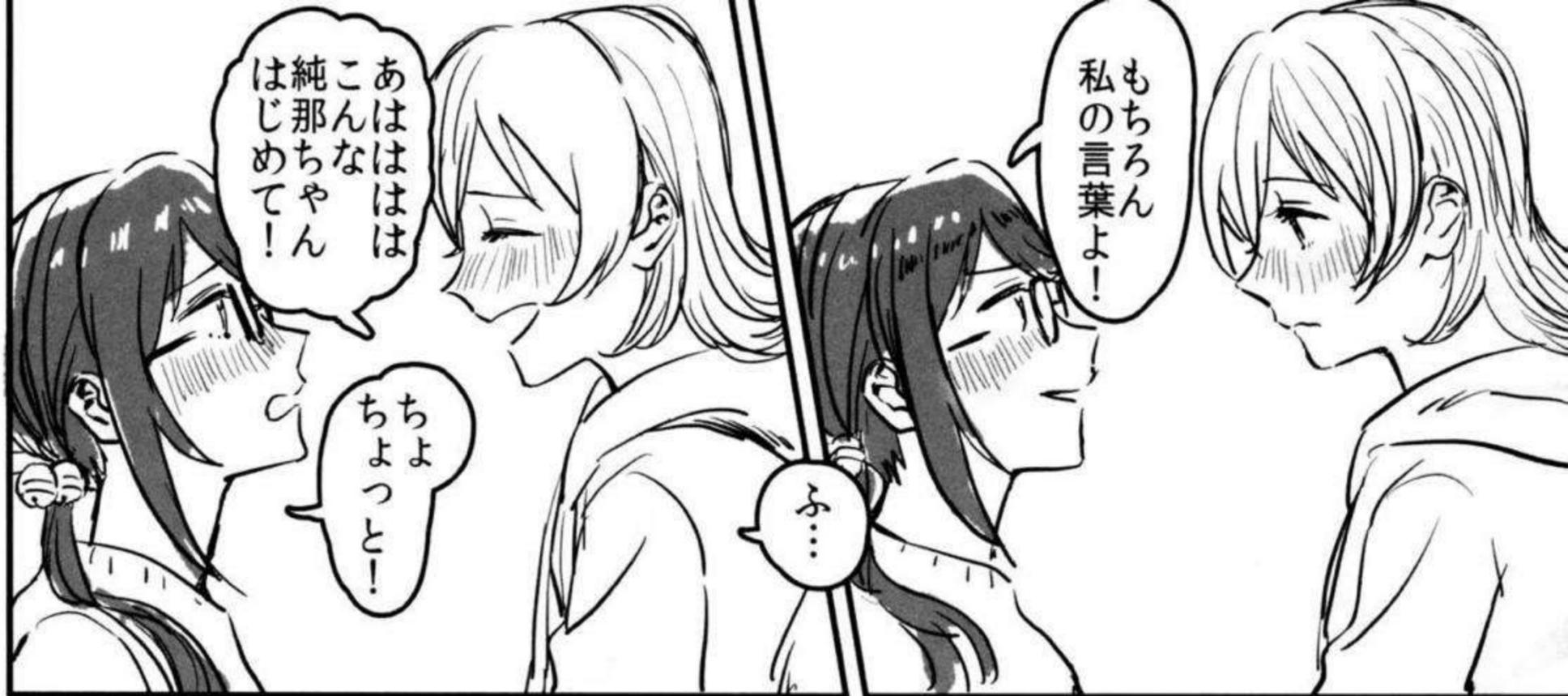
きゅ

んっ

誰の言葉!?

だっ

えっ



あははははは
こんな
純那ちゃん
はじめて!

ちよ
ちよつと!

ふ
...

もちろん
私の言葉よ!

あの脚本読んだって
いうことは

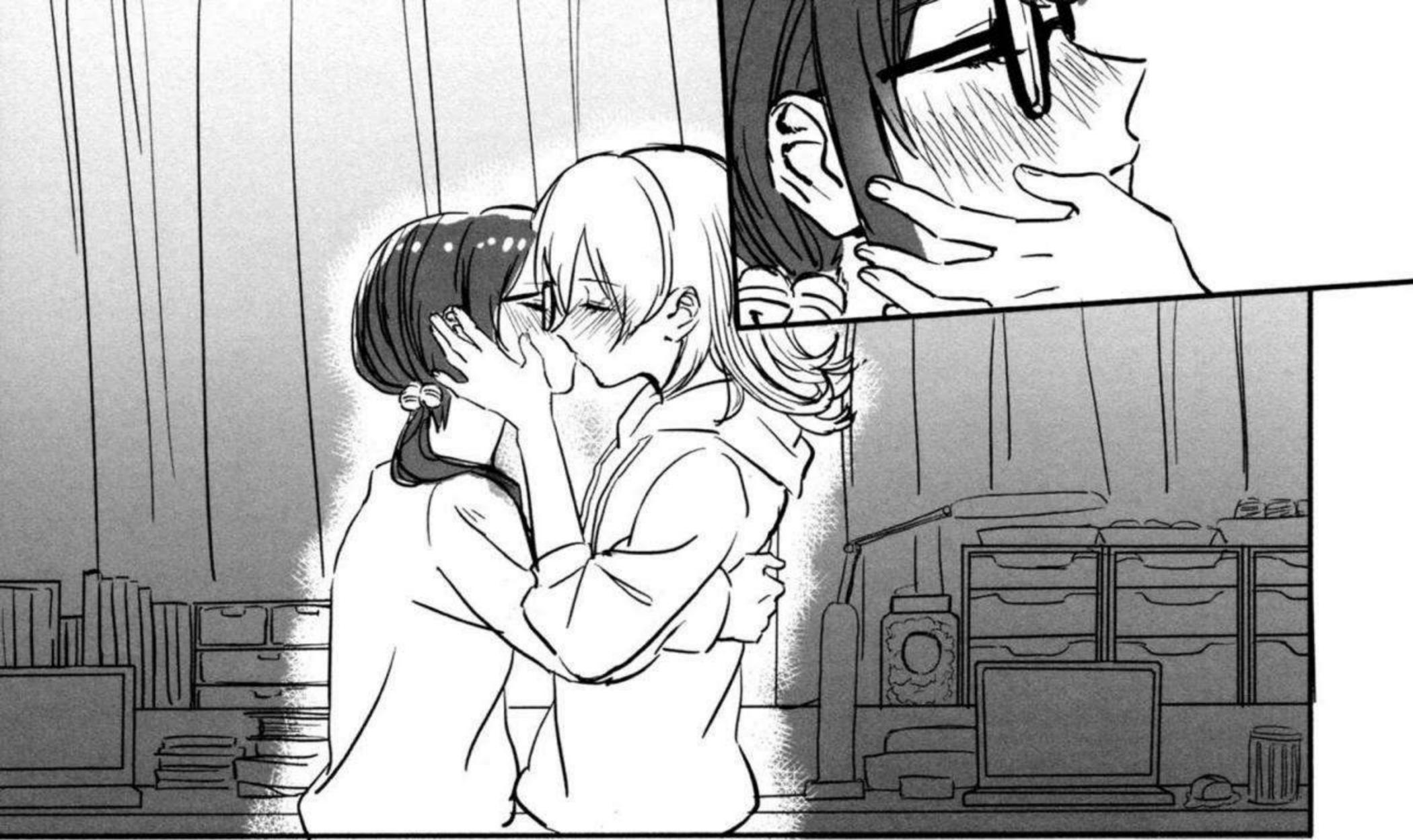
私が純那ちゃんと
わかったことも...
ちやう...よね?

純那ちゃん...

恥ずかしく
なってきた
じゃない...!



：そこまで
鈍感じゃないわ







これは中の
脚本だけ
台詞だけ
私の言葉…

純那ちゃんが
私に恋を
教えてくれたの



『情熱を秘めた瞳
熱を帯びた声
触れると
火傷してしまい
そんな柔らかな肌』

『あなたの
炎が私の
心を焦がす
のです』



その台詞…



大場ななは今
とつても
ホットバナナ
なんです…



脚本は上手
なの方には
誘いたい
なまだが
なまだがね

ふふ









…触るね

する。



純那ちゃん…っ

ちよつと…
首くすぐったいわ
なな!



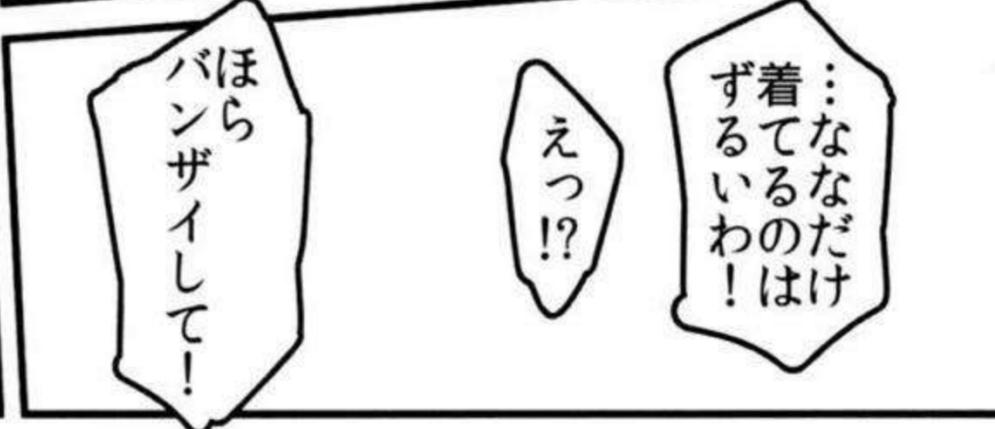
…いつも
お風呂で見てる
はずなのに

こんな
純那ちゃん
はじめて

わ、だ
私だっ
はじめてよ…



うう…



…ななだけ
着てるのわ!

えっ!?

ほら
バンザイして!

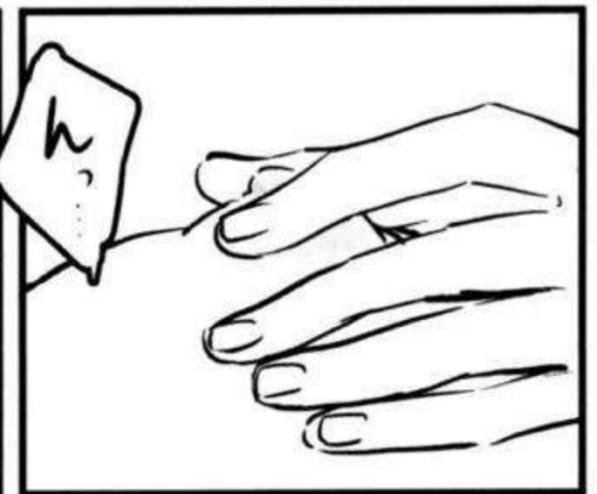


見たいです

なな...



た





…優しくするから



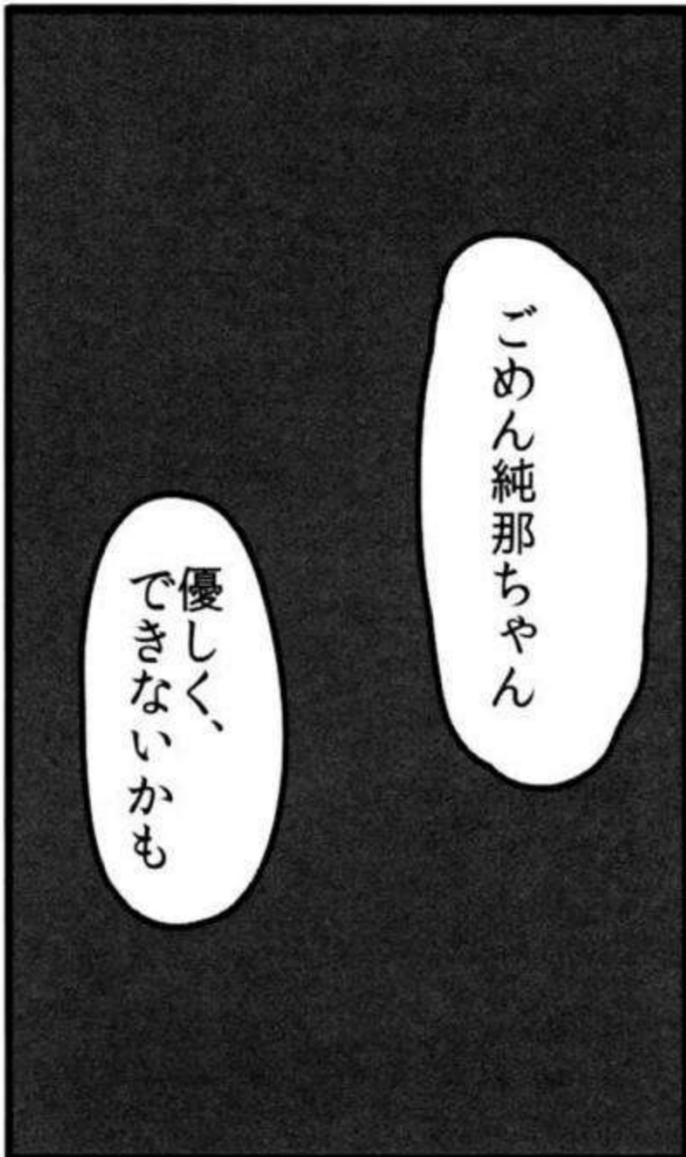
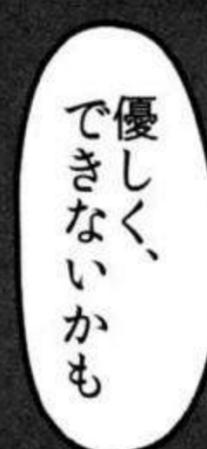
やめないで…

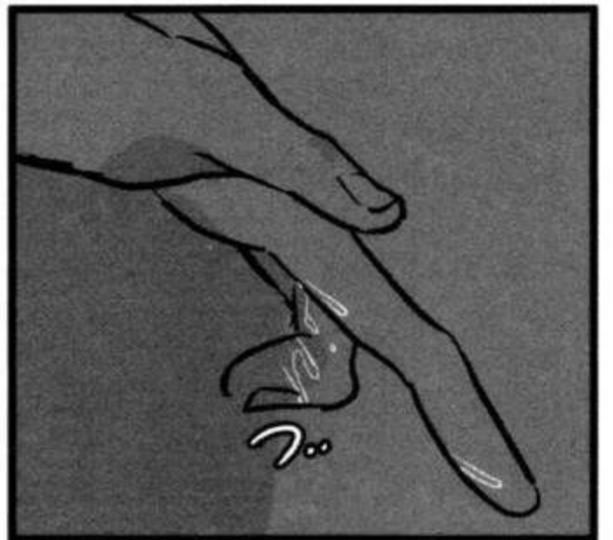


大丈夫…
だから…











純那ちゃん
ここ気持ちいい？



あつ...
トン...
なかの奥の...
ながいのび...
なかいつか...
あつ...

ちよつと...
やだ... なにか...
へんな、かんじ...
する



はあ

はっ



言つたじゃないが
私はなのこと
知りたいって!

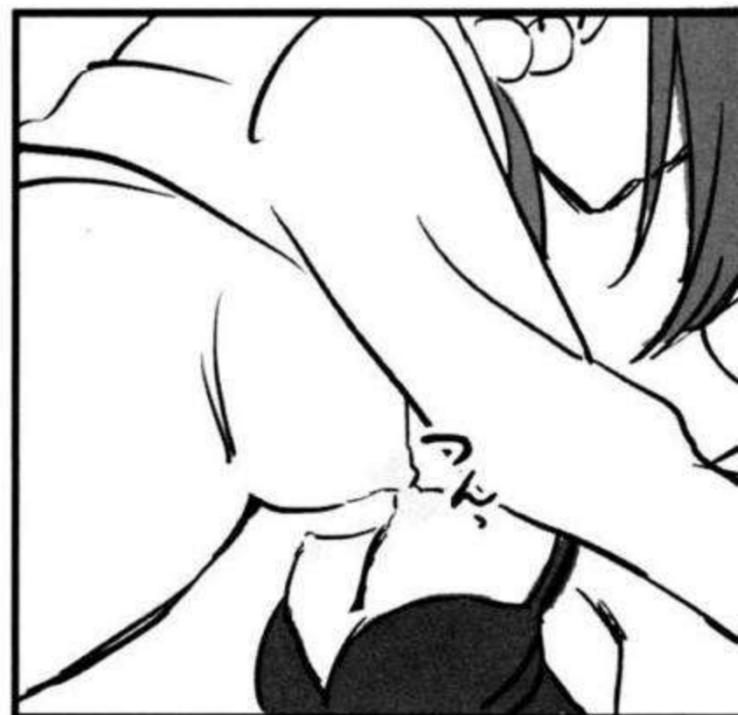


ななぽっかり…
ずるいわ!

えっ



純那ちゃん…





：なんのでよ
謝るのよ
閉演でよ
いわよ...

...朝ね

さすがにもう...
閉演です...

ごめんなさ〜



私この脚本
書いてたよ



でもなな



二人だけの
秘密の脚本は
大事にしまつて
おいてね

ANKYRA

アトガキ

こんばんスタアライト！！itwoと申します。
スタアライトではじめて描く本がスケベ本、なぜなのか。

胸を刺す衝撃を浴びてしまったから…眩しいの…
搦んで魅せます！自分星！

まあ、この本で大場さんが搦んでたのは星見さんのおっぱいですが…
…。

少しこの本の内容について。 とカエル  のシール
貼ってあるのがめちやくちやエモいしちよっとスケベだなと思ったので
こうなりました。
あの引き出し、実際は何が入ってるんでしょうかねすごく気になります。
じゅんなななはお互いのスペースに必要以上に踏み込まないタイプのつがい
だと思っているので、共用の引き出しには鍵とかかけなくても
絶対に相手のところは触らないだろうなあ(妄想です)

大場さんが書いた「タイトル未定」の脚本は一応モデルとなる
小説がありますが、全く本編に出てこないの割愛させていただきます。

「私の言葉よ」
劇中に生まれる名台詞はそれを書いている脚本家自身の名言…
つまり「私の言葉」なのではと思います。

最後に星見さんの受け顔と大場さんの攻め顔、描くのとっても楽しかったです！！

乱文ですがここまで読んでいただきありがとうございました。
また、スタアライトで本出したいです。

告白は『タイトル未定』

2019.1.14(GirlsLoveFestival25)

1193

itwo

Twitter : @jitsuni_ii_i

Mail : syagaaaaaru11111@gmail.com

印刷 : 栄光印刷様

無断転載・無断アップロード・オークションへの出品等禁止

Do not use my works without my permission

R-18

"1193" Presents
Revue Starlight FanBook
2019.1.14

